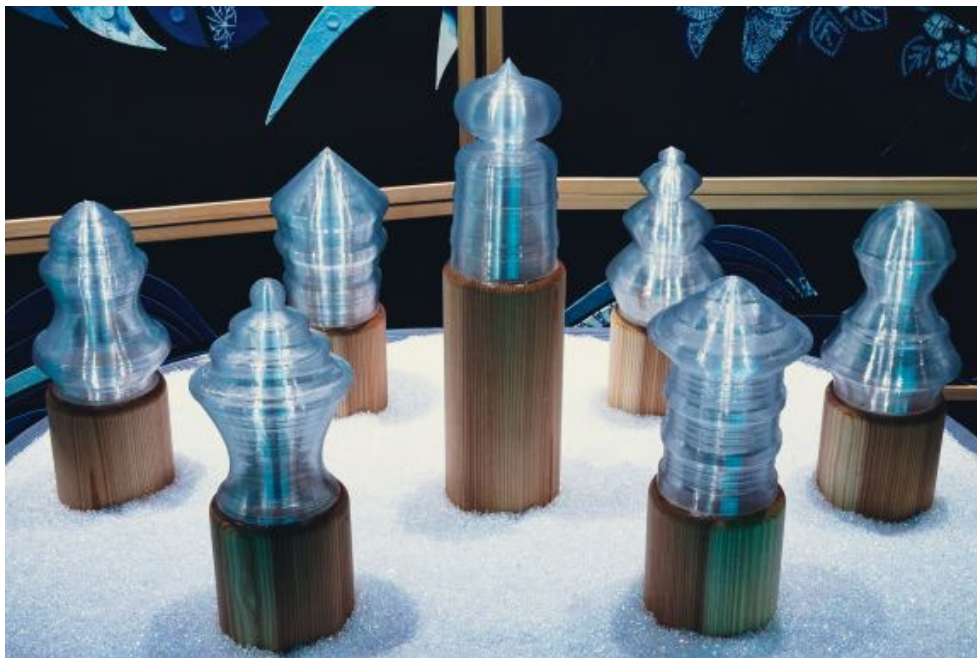


2025年10月10日

住化ポリカーボネート株式会社

当社が材料開発で協力したサステナブルオブジェが大阪・関西万博で展示されました

この度、当社が材料開発で協力したサステナブルオブジェが2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 関西パビリオン「徳島県ゾーン」における期間展示「巡擬宝珠（めぐるぎぼし）―巡る命と祈りのかたち―」にて展示されました。



「巡擬宝珠」は、徳島とインドネシアの高校生たちが回収した使用済みペットボトルを素材として3Dプリンターで造形したオブジェです。本オブジェの造形にあたり、ペットボトルを粉砕した再生PET樹脂に当社のポリカーボネート樹脂を混合（アロイ化）することで、3Dプリンターでの造形性とオブジェの意匠性（透明性）を実現させたものです。

参考）「巡擬宝珠 ―巡る命と祈りのかたち―」

大阪・関西万博の閉幕週 10月5日（日）～13日（月）に、関西パビリオン 徳島県ゾーンにて開催されている期間展示。巡擬宝珠は、徳島とインドネシアの高校生が自国で集めたペットボトルを素材に、さまざまな祈りを込めて形作られた現代の擬宝珠として展示。

以上